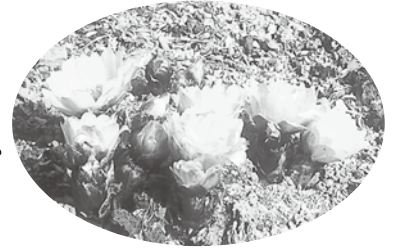




福寿草



発行: 社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558

辰野ボランティア・市民活動ネットワーク運営委員会研修会

～ボランティアセンターを知ろう～

その①: ボラセンって?

公益財団法人長野県長寿社会開発センターの主任シニア活動推進コーディネーターの戸田千登美さんを講師に「ボランティアセンターを知ろう」というテーマで勉強会を行いました。ボランティアセンターの役割や目指すものについてお聞きし、他地域のボランティアセンターの様子や地域の交流の場（まちの縁側）の事例等をスライドで教えていただき、辰野町のボランティアセンターや運営委員会の今後の活動のヒントをたくさんいただきました。



ボラセンでどんな場所にあるの?

- ・全国の社会福祉協議会・大学・NPO・NGO・自治体の市民活動センター等にあります。最近は…
- ・病院・福祉施設・美術館・博物館・学校等にボランティアコーディネーターが配置されています。

辰野町の様な単独の建物があるボラセンは、とても珍しいそうです。



ボラセンの取り組み

- あらゆる人の社会参加を支援します。
- ・地域活動・ボランティア活動の推進
- ・交流のための居場所づくり
- 協働の推進
- ・地域のつながりをつくる
- ・支援の充実

チラシやポスターなど情報があふれている

誰でも受け入れて、誰でも入れるきっかけを作ることが大事!!
おもちゃ箱をひっくり返したようなボラセンに...

時にはミニギャラリーになる

自由に使えるテーブルとイスがある

お茶が飲める

季節に合わせた飾りがある

ボランティアに関係なくてもちょっとしたぞける場

手作り品や野菜の販売をしている

- ◇参加者感想①◇
- ・誰も排除しない、誰でも受け入れることがボランティアだとわかりました。
 - ・何気ない日常の中にも堅苦しくボランティアをするんだと考えずにやれる事はたくさんあるんだと感じました。
 - ・運営委員の関わり方と次世代の若い力が市民活動として連携していけたら良いと思いました。

来月号では、居場所（まちの縁側）づくりについて掲載します。